

総合科目III 科目群E

整理番号	科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
Ⅲ-7	1E03011	日本とは何かIII	1	1.0	3・4	春AB	月2	2C409	中込 睦子	「日本とは何かIII」では、現代の私たちが自明のものとしている、「日本語」「日本文化」の概念について、近年の研究動向を紹介しつつ再検討を加えることで、「日本とは何か」を考える。前半5回は「日本語の再検討」につき講義し、後半5回は「日本古典文学の再検討」につき講義する。	(日日開設) 日本語・日本文化学類学生の履修を認めない。 【受入上限数120名】
Ⅲ-8	1E25011	社会のなかのデザイン	1	1.0	3・4	秋A	火1,2	5C213	貝島 桃代, 加藤 研	デザインに何ができるのか? 社会との関わりについて、建築デザインの観点から、デザインの可能性を探る。	(芸術開設) 【受入上限数120名】
Ⅲ-9	1E02021	破壊と再生の歴史・人類学	1	1.0	3・4	秋AB	月2	3A203	山澤 学, 伊藤 純郎, 木村 周平, 津田 博司, 山本 真	グローバルな現代文明を生きる私たちは、社会的暴力、あるいは自然災害、地球規模の環境破壊に至るまで、さまざまな形態をとる破壊に直面している。同様の状況は、人類史における過去の変革期にもしばしば出現した。本講義では、かかる変革期に発生した自然災害および戦争に注目し、それらによる破壊の状況と形態、また、破壊後における再生の方法を検証し、現代の私たちに課されている問題を考えていく。	(比文開設) 西暦偶数年度開講。 【受講制限数120名】
Ⅲ-10	1E01021	食文化からみる民族と歴史	1	1.0	3・4	秋C	月1,2	1B208	谷口 陽子	私たち人間にとっての生の根源である食とそれにつながる食文化は、民族によって実に多様で、そこには豊かな世界が形成されている。本授業では、「食」をキーワードに、民族とその背後にある文化を掘り下げ、さらにそこから歴史をどう読み取るのか、また、食文化の中に多様性/共通性が生まれた背景は何であるのかに迫っていくことを目的とする。	(人文開設) 西暦偶数年度開講。 【受入上限120名】
Ⅲ-11	1E17011	経済学入門III	1	1.0	3・4	秋C	火3,4	共同利用棟 A101	佐野 幸恵, 秋山 英三	ミクロとマクロをつないできた統計物理学を背景に、近年発展してきた「社会経済物理」について、その歴史的な流れから最先端の話題まで紹介します。	【受入上限数120名】

※教室は、受講調整の結果等により変更の可能性があります。
変更のあった教室は掲示により周知しますので、必ず各支援室掲示板を確認してください。